

部局名	都市整備部	所属名	公園緑地課	所属長名	古木 明良	電 話	483-1151 内線3230
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3348		事務事業名称	県立八千代広域公園建設事業					短縮コード	経常		臨時	3348
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	06	公園建設費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		都市計画法第63条 都市公園法 地方財政法第23条							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
昭和46年（1971年）八千代市総合計画に「新川自然公園構想」として温めていた事業です。県立広域公園の構想は、千葉県の「緑のマスタープラン」と「花見川・新川緑と水辺のネットワーク計画」及び本市の「緑のマスタープラン」等を踏まえ、県政の長期ビジョン「2000年の千葉県」に基づく「さわやかハートちば5ヵ年計画」（平成3年3月）のなかにおいて、県立都市公園の一つとして位置づけられました。平成4年3月、千葉県がとりまとめた「八千代市広域公園基本計画報告書」においては、これら上位計画を踏まえた新川沿岸の低地、崖線及び新川の水面を含め全体面積112ヘクタールを計画区域とし、このうち第1期計画区域として53.4ヘクタールに及ぶ基本計画を提案しました。平成7年3月22日、53.4ヘクタールについて都市計画決定され、平成8年1月22日、事業認可されました。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして						
この事業計画には、仮称県立中央図書館建設事業が予定されていましたが、千葉県知事より財政状況の悪化により断念する旨の意思表示があったことから、整備計画の大幅な見直しが予定されております。今後、県と市で協議していくことで合意しています。					大項目（節）	03	公園・緑地						
					中 項 目	01	公園・緑地						
					小項目（施策）	01	都市公園の整備						
					細 項 目	03	広域公園の整備促進						
実施計画の計画事業	4303	県立八千代広域公園建設事業											
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		平成11年4月 ～ 平成20年3月		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	県民・市民							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成19年度に実際に行ったこと： 事務委託契約締結（対千葉県） 用地取得に伴う交渉 広域公園建設負担金の支払い 県立八千代広域公園建設委託金の請求							
	※平成20年度に計画していること： 事務委託契約締結（対千葉県），用地取得に伴う交渉，広域公園建設負担金の支払い，県立八千代広域公園建設委託金の請求							
意図 （何を狙っているのか）	公園面積を確保し，公園建設に資する。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	18年度	19年度		20年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	公園用地として取得する面積	㎡	138,697	186,000	140,012	186,000	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	当該年度に取得した面積（累計）	㎡	138,697	140,340	140,012	145,000	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	総取得済面積／計画公園面積	%	74.6	75.5	75.3	78	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード		3348	事務事業名称	県立八千代広域公園建設事業			所属名	公園緑地課
			単位	１８年度	１９年度		２０年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0	
		県	千円	0	0	0	0	
		地方債	千円	56,100	37,000	36,300	28,800	
		一般財源	千円	8,060	27,927	18,955	16,997	
		その他	千円	0	0	0	0	
	主な事業費の内訳			用地取得に伴う負担金	用地取得に伴う負担金	用地取得に伴う負担金	用地取得に伴う負担金	
人件費(B)			千円	4,529.2	5,162.3	5,362.3	20,344.6	
トータルコスト(A)+(B)			千円	68,689.2	70,089.3	60,617.3	66,141.6	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由										
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	広域的なスポーツ・レクリエーション等の需要に対応できる事業であります。										
			☐ 結び付くが見直しの余地がある											
			☐ 結びつきが弱い・ない											
			☐ 評価対象外事項											
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	財政状況の悪化により、事業費の確保が困難となっており、事業期間を延長しています。 また、千葉県議会において、知事より中核施設として予定されていた仮称新県立中央図書館の建設が、財政難を理由に断念する旨の発言があったことから県と市で対応を協議しております。										
			☒ 達成していない											
			☐ 評価対象外事項											
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	県立広域公園建設は、県の施策に関わる事項であります。										
			☒ 可能性はない											
			☐ 評価対象外事項											
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	県立広域公園建設は、快適生活空間を確保する重要な施策であります。										
			☐ 見直す必要がある											
☐ 評価対象外事項														
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－２，３を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	事業主体である千葉県から中核施設である県立中央図書館の建設を断念する旨の表明以来、その対応が明確にされていません。 施設の整備計画の見直しの好機と捉えるならば、住民自らによる参画，利用者ニーズを反映する形での整備，運営等が可能であります。										
			☐ 効率性向上の可能性はある											
			☐ 両方可能性はある											
			☒ 可能性がない											
	⑤－２ 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等											
			☐ 臨時的任用職員等の活用											
			☐ ＩＴ化等業務プロセスの見直し											
			☐ 受益者負担の見直し											
			☐ 類似事業との統合・役割見直し							類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
			☐ 上記以外の方法										2	
	⑤－３ 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある											
			☐ ない											

コード	3348	事務事業名称	県立八千代広域公園建設事業				所属名	公園緑地課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業に着手してから、１０年を経過し、県・市の財政も厳しい状況にあることから、計画の見直しを行っています。 早期に供用できる施設整備内容に変更することになっております。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			住民ニーズを的確に捉え、事業計画の見直しを早急に行います。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
広域公園並びに県立中央図書館に寄せる期待は大きなものがあることから、施設整備のあり方を含め住民の合意形成づくりが当面の課題であります。 ☆市議会の意見：①新川の浄化②市の財政負担（地元負担金）に対する懸念③県立中央図書館建設断念の表明に対する意見書の提出、請願を千葉県知事に行っています。	

所属長コメント	県の認可変更に伴う公園の未来像を模索する中で、現在暫定使用しているグラウンド等の位置づけの明確化、有効利用の拡大、新川遊歩道の再整備を図っていく必要があると思われます。又、停滞している用地買収についても効率的に進めていく考えでいます。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☐ 廃止		
☐ 休止		
☒ 現状のまま継続		